

地域子育て応援タウンに認定されました!

地域子育て応援タウンとは、埼玉県が目指す「日本一の子育て県」を実現するために、県が認定する制度です。県内の市町村で適切な子育て支援サービスを提供するため、次の3つの要件が必要です。

- ①子育てに関する総合支援窓口を設置していること
- ②地域子育て支援センターなど、地域における子育て支援拠点をおおむね中学校区に一箇所程度設置していること
- ③市町村子育て支援ネットワークを設置していること

町では、いざみ保育園が子育て支援センターを設置したことから、この3つの要件をすべて満たし、1月25日に県から認定されました。また、4月からゆずの木保育園が子育て支援センターを設置しました。今後も連携を図り、子育て支援の充実に努めています。



記録に挑戦! こどもギネス大会開催

町では2月25日に総合体育館・アタゴ記念館で、町内の小学4~6年生を対象にした「第5回寄居町こどもギネス大会」を開催しました。この大会は、町内の小学校で取り組んでいる運動種目や身の回りのものを使用し、記録への挑戦という過程を通じて、楽しみながら体力の向上や仲間づくりなどにつなげることを目的に開催しています。

当日は500人を越える子どもたちが参加。個人なわとび5種目、集団なわとび、大声競争、シャトル投げ、豆うつしの合計9種目に挑戦し、3種目で記録が更新され、「寄居町こどもギネス記録」として認定されました。結果を集計している間には、青少年相談員協議会によるレクリエーションが行われ、他校の友人とも触れ合い、楽しい時間を過ごしました。

大会結果 (*印は新記録)(敬称略)

種目	記録	氏名	学校・学年
前とび	608回	石川紫苑	用土小4年
前二重とび	*240回	梶谷智世	鉢形小5年
うしろとび	*575回	清水翔	男高小6年
こうさとび	195回	鴻野蓮	折原小6年
前三重とび	26回	石川汐音	用土小6年
集団なわとび	*156回	寄居小ジャンピングスターズ	
大声競争	105.0db	松本永梨	桜沢小5年
シャトル投げ	8.90m	石川紫苑	用土小4年
豆うつし	26粒	上条史哉 宮坂明日実	男高小6年 男高小5年

手作りハム工房バルツバイン 「埼玉県優良小売店」表彰!

手づくりハム工房バルツバイン(赤浜・坂本和彦代表理事)が「埼玉県優良小売店」として表彰され、2月14日に知事公館で表彰式が行われました。

「埼玉県優良小売店表彰」とは、魅力と個性あふれる店づくりを行い経営の革新に取り組んだり、地域社会活動に積極的に取り組む県内の中小小売店を知事が表彰するもので、手づくりハム工房バルツバインは、地産地消に取り組み、自家農場で良質な食肉を生産し、保存料や着色料を一切使用しない安全なハム等の製造販売を行うなどの取り組みが評価されました。

坂本さんは「表彰をいただけたのは、日ごろご利用いただくお客様や日々の活動を支えてくださる皆さんのおかげです。スタッフ一同感謝しており今後も安心、安全で美味しく、感動を与えられる商品づくりをしていきたい」と話してくれました。



希望を胸に! 小・中学校で卒業式

3月16日に中学校で、23日に小学校で卒業式が行われました。たくさんの思い出が詰まった校舎から、新たな一步を踏み出した卒業生の皆さん、希望を胸に、夢に向かって頑張ってください。(写真は寄居中と男高中)



盛大に行われました! 人権問題講演会



町では、2月27日に「人権問題講演会」を開催しました。東日本部落解放研究所理事の石田貞さんを講師に招き「部落の歴史にかかわって～戦国時代から現代まで～」について講演していただきました。

当時は、町議会議員や民生・児童委員などの公職者を始め158人が参加し「現代社会はさまざまな人権侵害が発生しているが、一人ひとりが人権意識の高揚を図り、協力しながら明るい社会を築いていかなければならない」との講義を熱心に傾聴していました。

大盛況でした! 生涯学習まつり開催

3月3日、4日に中央公民館で「寄居町生涯学習まつり」が開催されました。当日は109団体、約2,000人による作品の展示やステージでの発表が行われました。

来場者数は、2日間で延べ3,000人を超えていました。

